

長期優良住宅認定申請添付図書＜規則第2条関係＞

図書の種類	明示すべき事項
設計内容説明書	住宅の構造及び設備が長期使用構造等であることの説明
付近見取図	方位、道路及び目標となる地物
配置図	縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における建物の位置、申請に係る建築物と他の建築物との別及び配管に係る外部の排水ますの位置
仕様書（仕上げ表を含む。）	部材の種別、寸法及び取付方法
各階平面図	縮尺、方位、間取り、居室の寸法、階段の寸法及び構造、廊下及び出入り口の寸法、段差の位置及び寸法、壁の種類及び位置、通し柱の位置、筋かいの種類及び位置、開口部の位置及び構造、換気孔の位置、設備の種類、点検口及び掃除口の位置並びに配管取出口及び縦管の位置
用途別床面積表	用途別の床面積
床面積求積図	床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式
二面以上の立面図	縮尺並びに小屋裏換気孔の種類、寸法及び位置
断面図又は矩計図	縮尺、建築物の高さ、外壁及び屋根の構造、軒の高さ、軒及びひさしの出、小屋裏の構造、各階の天井の高さ、天井の構造、床の高さ及び構造並びに床下及び基礎の構造
基礎伏図	縮尺、構造躯体の材料の種類及び寸法並びに床下換気孔の寸法
各階床伏図	縮尺並びに構造躯体の材料の種類及び寸法
小屋伏図	縮尺並びに構造躯体の材料の種類及び寸法
各部詳細図	縮尺並びに断熱部その他の部分の材料の種類及び寸法
各種計算書	構造計算その他の計算を要する場合における当該計算の内容
機器表	エネルギー消費性能向上設備の種類、位置、仕様、数及び制御方法
状況調査書	建築物の劣化事象等の状況の調査の結果

追記事項

- 〔1〕 表の各項の掲げる図書に示すべき事項を他の図書に示してもよい。また、当該各項目に掲げる事項を全て他の図書に示したときは、当該図書を要しない。
- 〔2〕 確認書等の写しを添付した場合、網掛け図書（設計内容説明書、仕様書、基礎伏図、各階床伏図、小屋伏図、各部詳細図、各種計算書及び機器表）を省略することができる。
- 〔3〕 法第6条第2項により建築確認を同時に申請する場合は、確認の申請図書を提出する。この際、建築確認の申請に係る図書の省略については、建築基準法の取り扱いに従う。
- 〔4〕 変更申請の場合は、対象となる住宅の認定通知書またはその写しが必要となる。また、添付図書については、変更に係るもののみの提出でよい。